



"To acknowledge the duty that accompanies every right"  
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

# THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA - CENTENNIAL

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER  
 Dojima Grand Bldg., 1-5-17  
 Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN  
 PHONE (06)344-1717

カット 柴田 健  
 1990 APRIL, VII-10

The Service Club to the YMCA  
 Chartered 9, September 1982

1989-1990		THEME
IP	ささげつくす ワイズメン	LET'S BE DEDICATED Y'S MEN
RD	ひとつとなってYMCAへ	HUMAN NETWORK TO THE YMCA
DG	初心に帰れ	
CP	明るく愉快にクラブライフを	

EMPHASIS THIS MONTH: JAPAN... ウェルネスの月

## 今月の聖句

"隣り人を愛し、敵を憎め"と言われていたことは、あなたがたの聞いているところである。しかし、わたしはあなたがたに言う。敵を愛し、迫害する者のために祈れ。

マタイ福音書5章 43-44節

Statistics (統計)	
会員数	35名
第1例会会員出席	19名
第2例会会員出席	13名
メイクアップ	6名
出席率	71.43%
ゲスト&ビジター	6名
メネット&コメント	2名

## 1990年3月BF報告

BF	現金	切手
3月	300	1,000Pt
累計	6,450	40,800Pt

3月の切手提供者: 黒田君、松本君、隅田君  
 (順不同) 鈴木君、杉浦君、佐藤君  
 山村君、足立君、河野君  
 中堂君、福永君、平田君  
 堀君、柴田君、上月君  
 YMCA奉仕センター

## 4月第1例会プログラム

(今月のテーマ: ウェルネス)

日時 1990年4月18日(水) P.M.6:30-8:30  
 場所 堂島YMCA国際社会奉仕センター

司会

湯浅君

- |                        |       |
|------------------------|-------|
| 1. 開会                  | 山村会長  |
| 2. ワイズソング              | 一同    |
| 3. 聖句朗読                | 松尾君   |
| 4. ゲスト紹介               | 山村会長  |
| 5. 日々の糧                | 一同    |
| 6. 晩餐                  |       |
| 7. スピーチ                |       |
| 「化学とカナダ」               | 杉浦君   |
| 8. お誕生日祝い              |       |
| 9. ニコニコ献金              | ドライバー |
| 10. 役員会・委員会報告、YMCAニュース |       |
| 11. 閉会                 | 山村会長  |

## 今月の例会当番

第4班: 平田、湯浅、松尾、河野、藤本の皆さん準備、後かたづけ等ご協力お願いします。

## 4月第2例会(役員会を兼ねる)

日時 1990年4月25日(水) 午後6:30-8:30  
 場所 堂島YMCA国際社会奉仕センター

佐藤勝雄

黒田君の紹介で行動美術協会会員の野尻弘氏の「よもやま話」と題する話を聞く。回りにいる数人に話かけている様な語り口に出席者一同つい耳をすまして聞く。「通夜の帰りに便乗した自動車が闇夜の中で麦畑に突っ込み、いわば事故にあつて軽い頸椎症にかかったことがあつた。その事故の時、視力や体はだめになって、全くうごけなかったが、聴覚だけは働いていた。回りの人が話しているのが聞きとれた。のちに、蟹を食べて中毒にかかった事がある。その時も視力と体はだめになったが、聴覚だけは働いていた。言葉は大切だと思った。」

「自分が描いたスケッチを相撲帰りの人に、売ろうと、店をだしていたところ、ある通行人が『うまいこと商売するな、今日日の絵描きは』と言いながら通つて行つた。自分にすれば、その時の『商売のためにしているのではない』と言う気持ちが、中国残留孤児の援助のための、相撲スケッチをつい今まで続けさせてしまった。言葉は大切にしたいと思った。」

「残留孤児の場合その起こつた原因を考えると、満州の開拓地で、父は招集され、守ってくれるはずの関東軍は逃げてしまった。本人達も学歴はないし、生活保護を受けて、問題はあるが、国に責任があると思うし、自分も開拓地での経験もあることから、普通の人より関心もあり、スケッチで協力している。」

この中では私が一番年寄りなので、あえて申し上げますが、と前置きした鈴木さんの言葉の様に、久しぶりに格調の高い話を聞いた思いがしました。

次のL Tの月にちなんでの、黒田さんの、リーダーがグループを指導する時の基本的な心構えの話は御本人の経験に実証されているところから、出席者一同納得して聞いていました。

## HAPPY BIRTHDAY

柴田 健君	4.	5
暢子メネット	4.	11
堀 新子メネット	4.	9

## HIRANAKA'S VISIT TO CENTENNIAL

Kensuke Suzuki

Larry Hiranaka of our Brother NUUANU and his charming wife Mae are here for visiting Osaka Centennial Y'smen, bringing their personal and warm and cordial greetings from NUUANU members.

We greeted them with warm and heartfelt welcome to our friends from Hawaii.

On March 28, they attended our club regular meeting, Larry spoke for ten minutes, telling about NUUANU's activities and his job as RD elect, Hawaii.

After it, moved to the Century Club, an exclusive club, where we had wonderful, cheerful, dinner party for them, 22 members attended, our D.G. Nakagawas also invited. Warm and friendly atmosphere prevailed, adjourned 11:00 p.m. As a record, we have to remember they brought and presented to each of us an assortment of Hawaiian flavour, fresh and fragrant orchid flower, chocolate, coffee, sausage, candies.

Hiranakas's interest were wide, they took trips to old Capital Kyoto escorted by Tanikawa and homestay at his home. Cherry blossom was at its best wherever they went. Second trip was to Takarazuka, stayed at Mori's, enjoyed girl's opera, then to KOBE, Ken Suzuki took them to port area, auto monorail train attracted their interest. They left Kobe for HIROSHIMA April 4 and their visit with relatives till April 10, and come back Osaka again, they will see Nara and Flower EXPO 90, will leave Osaka April 16. We should like to thank Larry and Mae, visiting us with such a memorable impressions. We will remember long.

ALOHA!! LARRY &amp; MAE HIRANAKA!!

私たちのハワイのブラザー・クラブ、ヌアヌのヒラナカ御夫妻が来阪しました。3月27日に到着、山村会長御夫妻、森夫人、谷川君が出迎えました。御夫妻には私たちのクラブの多くのメンバーがハワイでお世話になっています。3月28日(水)には、センチュリー・クラブで歓迎会が行われ、メンバー及びメネットが20名以上も集まりました。LARRY & MAEさんの御二人から全員にプレゼントが手渡されました。RDのLARRYさんからハワイのワイズの現状、及びY M C Aに対する奉仕の様子が話されました。3月29日(木)から京都に移られ、谷川君宅にてホームステイ、京都の観光を楽しまれました。このあと、森君、鈴木君宅にホームステイの後、広島に向かいます。4月11日(水)に再度、大阪に戻られ、4月16日(月)まで滞在されます。この間、EXPO及び大阪Y M C A本館を訪問予定です。

谷川 寛

先月号にて香港のブラザー・クラブのことを書きました。その際、香港の「カラオケ・ブーム」について触れました。日本生まれのカラオケが香港に上陸して、その香港流の書き方は、日本の漢字の「上」と「下」を上下に重ねて「カ」の意味に使い「ラ」は「オ」偏に「立」を書いて「ラ」を表し、あとの「オケ」は「OK」と書いてありました。このカラオケ目下、猛烈な勢いで増え続けています。広東語の歌を始め、英語、日本語、はたまた、韓国語版と実にバラエティ豊かです。しかし、騒音問題も出ているようです。香港ポヒニアのメンバーが例会のあとカラオケに行く、という話を目下、来日中のハワイ・ヌアヌクラブのHIRANAKA夫妻にしました。ハワイでも、このカラオケが日本から上陸し、目下ブームだそうです。御本人のラリーさんは、歌は、ダメだと言っていました。奥さんのメイさんはまんざらでなく、歌うのは、好きだ、と言っています。

そこで、来年でも、ハワイのヌアヌ・クラブのメンバーと一緒に香港のポヒニアを訪問しては如何か?のアイデアが出ました。大阪センテナルメンバーとハワイのヌアヌのメンバーと一緒に香港を訪問し、トライアングルの親交を図るのも良いかもしれません。HIRANAKA御夫妻は、計画してくれれば、何時でもジョインすると言っていました。

### YMCAの偉大なリーダー

前回、世界のYMCAを興した人物、ジョージ・ウィリアムズの御紹介をしましたが、この創立者に次いでYMCAの世界的指導者であったジョン・R・モットの記事を以下に御紹介しましょう。御一読下さい。(谷川)



ジョン・R・モット(一八六五・五・一、ロンドン一八九九・一・一) 元キリスト教宣教師(SCM)、YMCA総務の世界的指導者。ニューヨーク州リッチモンド・マナ

### YMCA人物小事典(2)

に生まれる。コーネル大学で学術、アースフィールド、マウントパーモンの京州学校でF. A. Wright、H. A. Meyerの奨励を受け、そのとき結成された青年宣教師学生組織(S. Y. M. C. A.)に参加。一八八八年大学卒業後、米国YMCA同盟学生会部員が、S. Y. M. C. A.を設立する。組織は伝道活動を展開し、出発方によって、YMCA、SCMの組織を拡大発展させること

### 歴史の散歩道

<20>

も、諸教会の一流役員キリスト教の発展のために努力した。世界キリスト教連盟(W.S.C.F.)結成(一八九九)に協賛的役割を演じ、総理事となる。世界福音伝道の先駆者となつたエヴァンジェラ世界宣教師会(一九一〇)を組織し、英日長となる。さらに、北米YMCA同盟理事、W.S.C.F.の社長、国際宣教師会(I.M.C.)委員長、世界YMCA同盟委員長などを務めた。日本への来日は一〇回に及ぶ。初来日は一八八九年、日本キリスト教同盟結成を援助したのを始め、日本のYMCAの確立発展に貢献した。日本初の国際会議場国立青年基督教青年会大会の開催など日本のYMCA、キリスト教界に大きな影響を与えた。「世界の青年をキリストへ」を信念として奮闘した国際人の伝説を道着てきた。ノーベル平和賞受賞者。

日本YMCA同盟機関誌「THE YMCA」4月号に谷川君の書いた「理想主義者」と題する記事がありました。御紹介します。



ワイズメンズクラブに入会する人に求められている条件の一つに「理想主義者であること」(To be an idealist)があります。日本語で「理想主義者」というと、何か現実離れした空想を追い求めている人を連想しがちですが、そうではなく、ワイズという「理想主義」とは、無欲の奉仕を意味しています。ワイズやYMCAに参加して華活動をする時、「いざいざなんらかの反対給付がえられるだろう」と期待する考えは受け入れられません。「理想主義者であること」は、ワイズ運動の一つのキーワードになっており、ワイズ

の入会式・役員の宣誓式に、この言葉はよく用いられます。

入会する人に、もう一つ理解を求められているのは、

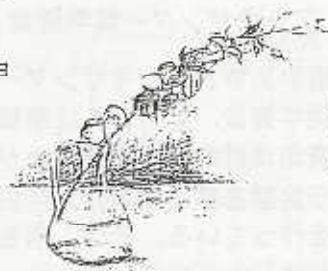
### 理想主義者

ワイズ運動がキリスト教にその基礎をおいていることです。しかし、その門戸はあらゆる信仰の人びとに開かれており、どのような宗教信条の人びとも受け入れられます。ワイズ国際協会の綱領に次のように書かれています。

「ワイズ国際協会は、イエス・キリストの教えに基づき、相互理解と敬愛の思いに結ばれて、あらゆる信仰の人びとが共に働く、世界的友好

団体であり、YMCAに対する忠誠心を共にしつづつ、活発なる奉仕活動を通じて、リーダーシップを開発、助長、供給し、全人類のため、よりよき世界を築くべき手段としての役割を

このように明確に誓願しています



お知らせを幾つか...

### センテナル春の一泊親睦会

春の一泊親睦会は、4月7日(土)から8日(日)に六甲YMCA研修センターで行われました。15名の参加を数え、楽しい一泊になったようです。詳しいレポートは来月杉浦君から。

### 次期クラブ役員選任の件

1990-1991年度の我がセンテナルクラブの役員候補が選考委員会において検討され、今月の第一例会において選任されることとなりました。次期を託す役員を選任にできるだけ多くの方が参加して下さいように。

# THE CENTENNIAL

## ブリテンあっちこっち

そろそろ次期役員が決まり、来期に向かって計画を立てる時期となりましたが、今回は各クラブの事業委員会についてちょっと探訪してみましょう。

事業委員会(Service Committee)としては、YMCA サービス、ASF、IBC、YEPP、BF、CS、EMC、メネットなどがありますが、その他各クラブ独自の委員会を設けても良いわけです。それぞれの活動とはどんなものでしょうか？

### [YMCAサービス]

YMCAへの直接の奉仕を立案・実行する。YMCA指導者育成のための財政援助を目的とするASFもYMCAサービスの重要な一環であることから、現在はYMCAサービス・ASF両事業を兼ねて担当する事業主任を置いている。

### [ASF] (Alexander Scholarship Fund)

アレキサンダー奨学資金

ワイズメンズクラブの創始者P・W・アレキサンダー判事を記念して設置された奨学資金。YMCAに奉職し尽力しようとする有為の青年に財的援助をするのが目的。日本区では人数割で一定額を集めるほか、自由献金を奨励して必要な資金を作っている。その1割を国際ASF事業に送り、ほかは日本区でYMCAサービス・ASF資金として運用する。

### [IBC] (International Brother Club)

国際兄弟クラブ

ワイズメンズクラブが外国の特定のクラブと兄弟縁組を行い永続的な交流を続けること。またその相手クラブのこと。新たにIBC関係を結ぼうとするクラブ同士は、十分な準備ののち、日を定めてIBC締結式を行い、締結書を交換する。IBC関係の年限を定めることもある。

### [YEPP] (Youth Educational Exchange Program)

ワイズメン子女交換留学制度

家族ぐるみワイズ経験豊かな家庭ならば、派遣・受け入れ共に参加資格がある。派遣の場合、希望する年度の前年に自クラブを通じRSDあて応募すると、国際を通じ希望相手国内に受け入れクラブ探しが行われる。

### [BF] (Brotherhood Fund)

ブラザーフッド基金

国際役員やBF代表が公式の旅行をするための資金源として全ワイズメンの参加によって積み立てられる基金。使用済み郵便切手を集め、整理して、切手市場で

換金する方法が主力だったが、次第に現金の拠出による貢献が増えてきた。切手を有利に換金するために奉仕する専門家のワイズメンをフィラテリスト、またこの基金の支出面を担当する委員会をBFEC (エクスペンディチャ・コミティ) という。

### [CS] (Community Service)

隣人奉仕の意

国際のタイム・オブ・ファスト事業の区内推進と、区独自のCS資金の募金・運用活動とを合わせ、日本区ではCS活動と呼んでいる。各クラブは区のCSに参加するとともに、関係YMCAと協力してその地域社会の求めに応える奉仕の実践を心がける。従ってCSとは大は地球社会の、小は近隣社会の隣人への、心を込めた奉仕活動であるといえる。

### [EMC] (Extension, Membership & Conservation)

Eはクラブ拡張、つまり新クラブを設立すること、Mは会員増強と維持養育、つまり新会員獲得・会員意識高揚をはかること。共にワイズメンの運動を直接拡大強化する事業であり、リーダーたる者の絶えざる課題である。

### [メネット]

ワイズメネットの略。男性ワイズマンの妻のこと。(女性ワイズマンの夫の呼称は未定)

以上ワイズ用語集から引用しました。

さてセンテニアルでは会員全員がなんらかの事業委員会に属してそれぞれ活動をすることによって、センテニアル全体の活性化を図っております。次年度も積極的な参加を期待しております。

## ワイズソング

- 1 -

Once more we stand, new zeal our hearts imbuing,  
We raise our hand, our service pledge renewing,

Ne'er to deny our motto's claim  
Y's Men in fact as well as name

Always our objects to pursue  
We consecrate ourselves a new

- 2 -

うたえば ころろひとつに  
ともがき ひろがりゆきて

とおきも ちかきもみな

ささげて たつやY's men

さかえと ほまれゆたか

まことは むねにあふれん